

2004年(平成16年)10月22日

各位

本店所在地 東京都千代田区一番町8番地
会社名 株式会社そーせい
(コード番号 4565 東証マザーズ)
代表者 代表取締役社長 CEO 田村 眞一
問合せ先 代表取締役副社長 CFO 山川 善之
電話番号 03-5210-3290(代表)

平成17年3月期の業績見通しの修正について

平成16年6月25日に発表いたしました、平成17年3月期(平成16年4月1日~平成17年3月31日)における当社の業績見通しを下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成17年3月期 中間期業績見通しの修正(平成16年4月1日~平成16年9月30日)

【連結】

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	24	1,298	1,300
今回修正予想(B)	20	1,050	985
増減額(B-A)	4	248	315
増減率(%)	16.6	19.1	24.2

【単体】

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	1	1,290	1,290
今回修正予想(B)	2	1,037	1,038
増減額(B-A)	1	253	252
増減率(%)	100.0	19.6	19.5

2. 平成17年3月期 通期業績見通しの修正(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

【連結】

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	249	2,184	2,189
今回修正予想(B)	250	2,050	2,000
増減額(B-A)	1	134	189
増減率(%)	0.4	6.1	8.6

【通期単体】

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	203	2,168	2,168
今回修正予想(B)	200	2,000	2,000
増減額(B-A)	3	168	168
増減率(%)	1.4	7.7	7.7

3. 修正理由

中間期業績見通しにつきましては、連結で売上高は前回予想より4百万円減(16.6%減)の2千万円、経常損失は2億4千8百万円減(19.1%減)の10億5千万円、中間純損失は3億1千5百万円減(24.2%減)の9億8千5百万円に修正いたします。その他事業における技術移転事業の売上高の一部が当下半期に後倒しとなった結果を受け、売上高の見通しを修正いたします。医薬事業におきましては、SOT-375(前立腺癌治療薬)の臨床試験等、概ね計画通りに進捗いたしました。新規開発品の導入やSOT-107(難治性脳腫瘍治療薬)の希少疾病用医薬品指定が当下半期に後倒しとなったことを受け、経常損失の見通しを修正いたします。また持分法適用会社であるステムセルサイエンス株式会社の増資に伴う持分変動利益(特別利益)を計上したこと等により、中間純損失の見通しを修正いたします。単体では、売上高は前回予想に対して1百万円増(100%増)の2百万円、また経常損失および中間純損失は上記連結業績見通しと同様の理由により、各々、2億5千3百万円減(19.6%減)の10億3千7百万円、2億5千2百万円減(19.5%減)の10億3千8百万円と予想いたします。

通期業績見通しにつきましては、連結で売上高は概ね前回予想通りの2億5千万円(0.4%増)、経常損失は1億3千4百万円減(6.1%減)の20億5千万円、当期純損失は1億8千9百万円減(8.6%減)の20億円に修正いたします。中間期において変更となりました新規開発品の導入や開発計画について、それらの実現が当下半期に見込まれるため、通期の業績見通しの変更は中間期に比して軽微になります。単体では、売上高は概ね前回予想通りの2億円(1.4%減)、経常損失は1億6千8百万円減(7.7%減)の20億円、当期純損失は1億6千8百万円減(7.7%減)の20億円と予想いたします。

以上